おかやま森づくり県民税を活用した事業

使途の方向性：水源の涵養、県土保全などの森林の持つ公益的機能を高める森づくり

有害獣許可捕獲促進事業

目　的

近年、シカの生息域は、県北東部から中北部の市町村に広がっており、植栽したヒノキ・スギなどの苗木が食害を受けることにより、森林所有者の再造林に対する意欲を失わせる一因となっている。

このため、林業被害の一層の軽減を目的に、市町村が行う有害許可捕獲の強化を図る。

令和８年度事業概要

森林内に生息するシカの効率的な個体数管理を図るため、子育て期（６月）及び繁殖期（９月～11 月）における許可捕獲助成事業に要する経費について、おかやま森づくり県民税を充当する。

１　補助率等

市町村が行うシカ許可捕獲助成事業に要する経費の 1/2 以内

（ただし、4,000 円/頭を上限とする。）

２　事業実施主体

市町村

３　令和８年度　おかやま森づくり県民税充当額

19,916 千円



〈ニホンジカ捕獲状況〉

事業担当課：農林水産部鳥獣害対策室（℡086-226-7439）